

第3回 水中ロボットを利用した文化遺産教室

開催日時：11月7日（土）8時～、集合場所：石垣市八島町1丁目（サザンゲートブリッジ近くの港）、参加無料

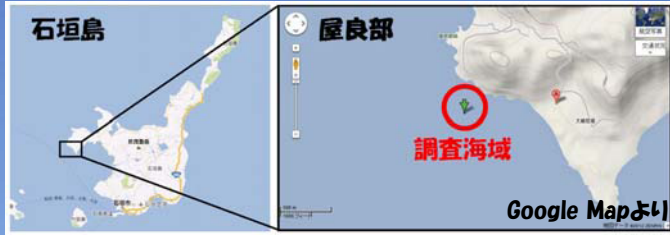
主催：東海大学海洋学部&総合地球環境学研究所「エリアケイパビリティー」プロジェクト

目的：本教室は、未来を担う青少年に水中文化遺産の大切さを学んでもらう企画です。この経験を通して、石垣島における海洋環境保全と海洋資源開発の重要性についても学びます。

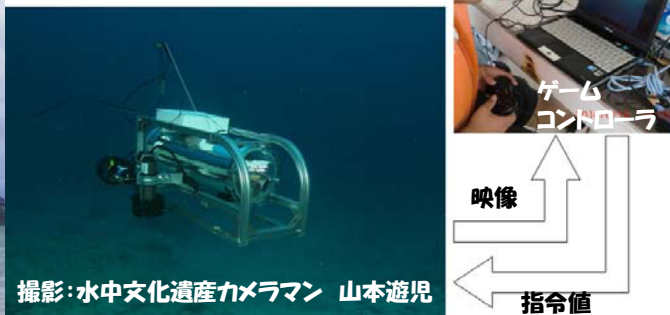
実施内容：石垣市の高校生を対象に、考古学者とともに船で屋良部沖海底遺跡まで行き、水中ロボットを使って海底遺跡の見学を行います。（過去、2013年11月9日、2014年6月14日15日にも実施しました）

見学場所：石垣市屋良部沖海底遺跡

錨や壺などが多数存在



利用する水中ロボットシステム

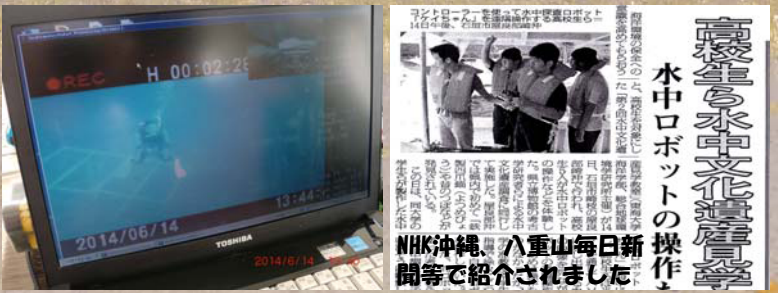


地元高校生らの船上作業の様子

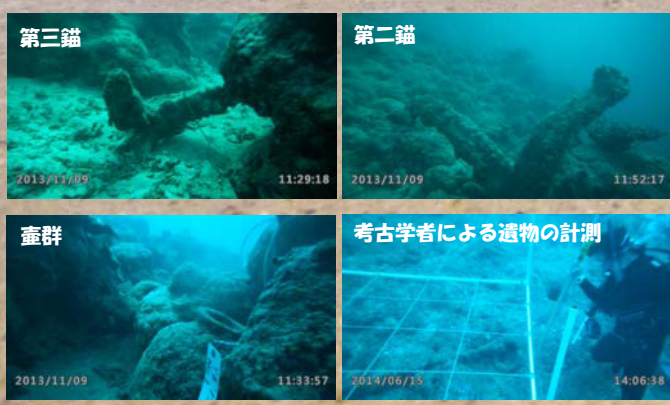


水中ロボット仕様
 小型軽量：約14kg、一人で持ち運び可能
 最大潜航深度：約30m（ケーブル長さ50m）
 撮影機能：ハイビジョン映像の録画
 拡張性：招来はアームや様々なセンサの搭載が可能

操縦装置
 ロボットカメラの映像は船上のパソコンに表示
 操縦者はゲームコントローラでロボットを操縦
 ※ハードウェアおよびソフトウェアは、東海大学海洋学部の坂上研究室で設計・開発しているため様々な調査に対応可能



高校生が水中ロボットで撮影した遺跡の写真



2015年度実施計画と参加申込（締切10/30）
日時：11/7(土) 8時頃-17:00頃（申込後に詳細を連絡）
集合場所：沖縄県石垣市八島町1丁目（先島ビジネスホテル近く）
内容：水中ロボットを操縦して、船上からの海底遺跡見学
その他、注意事項：昼食・船酔いしやすい人は酔い止めを各自で用意。運動靴、濡れても良い服装、軍手、タオル、天候により雨具を準備（ライフジャケットはこちらで用意）。
申し込み先：sakagami@scc.u-tokai.ac.jp（企画担当：坂上憲光）